



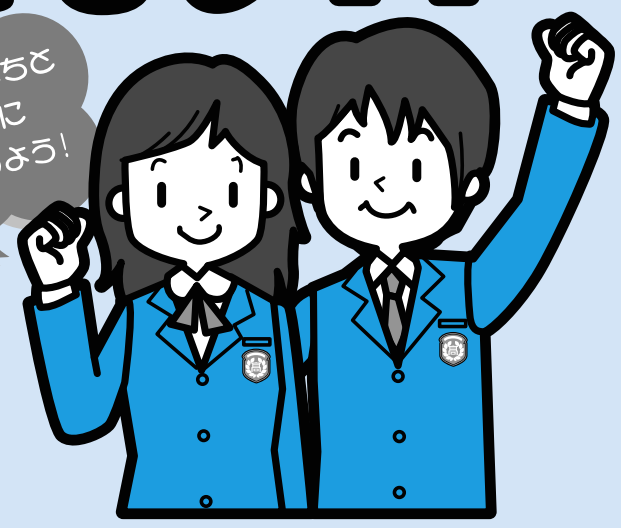
# 市の財政状況を公表 札幌のおサイフが 危ない!?

市では毎年、予算の執行状況や財産の状況を公表し、皆さんの納めた税金などがどのように使われているか、お知らせしています。

今回は、市が置かれている財政状況や、市議会で認定を受けた平成17年度の決算の概要をお伝えします。

このページに関するお問い合わせは 総務資金課 ☎211-2216へ

わたしたちと一緒に勉強しよう!



子ども議会財政市民委員会の皆さん  
分かりやすい誌面にするため、子ども議会の皆さんにアイデアを出してもらいました。



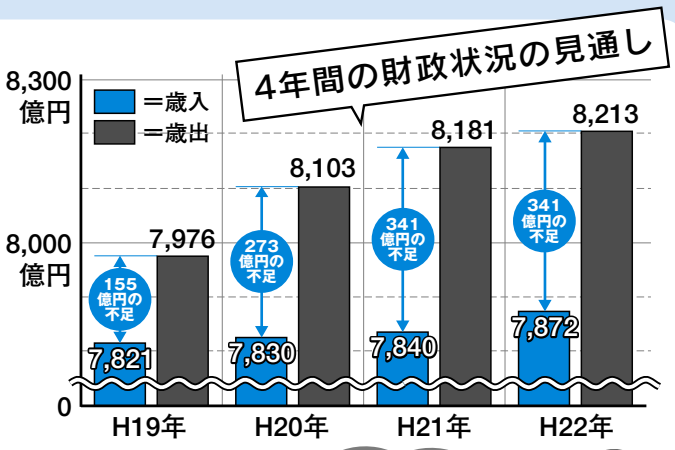
前列左から田代 峻くん、小山内 達哉くん、野村 泰斗くん、ディセーン 留根千代さん、後列左から笹尾 実愛さん、谷内 颯樹くん、千高 沙織さん、高橋 剛くん、高田 茂樹くん

※数字は、5,000万円以上は1億円単位で、5,000万円未満は千円単位で四捨五入しています。

## 市の財政状況の見通しは どうなっているの?

### 平成22年度には341億円も不足!

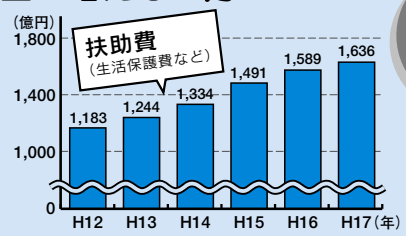
使うお金はどんどん増えていく中で、入ってくるお金の大幅な伸びは見込めないで、市の財政はととても苦しい状況です。今後は今まで以上に厳しくなり、4年後には歳入が341億円も不足する見込みで、なんとかやりくりしていかねばなりません。



## 市のおサイフからは出ていくお金が増える一方...

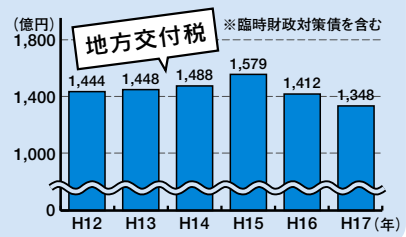
### 歳出(使うお金)

少子高齢化などで、医療や生活保護など福祉関係に使うお金はどんどん増えていきます。



### 歳入(入ってくるお金)

景気がすぐに回復することは望めないで、税金の収入などの大幅な伸びが見込めず、また地方交付税など国から入ってくるお金の見通しもつきません。



普段の生活からは、想像もつかない金額だ!!

### 財政クイズ Q.1

22年度の不足分341億円は、小学校が何校建てられる金額でしょうか?

① 約1校    ② 約7校  
③ 約17校    ④ 約70校

# 借金はどれくらいあるの？

## 借金残高は2兆2,071億円！

平成17年度決算の借金（市債）の残高は、一般会計、特別会計、企業会計を合わせると、2兆2,071億円。近年は、大型施設建設などにより市債の発行額が大幅に増加していました。

※一般会計：福祉や教育、道路整備などを行う市の基本となる会計  
 特別会計：国民健康保険や介護保険など、一般会計と分ける必要がある特定の会計  
 企業会計：地下鉄や病院など、民間企業と同じように利用料金で運営する会計

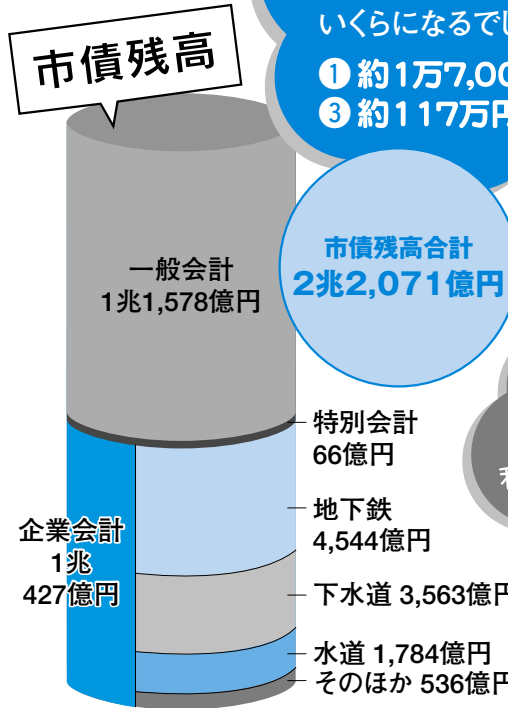
### 市債は、使う人みんなで費用を分担する仕組み

市債は、道路や公園など、長い年月使用する施設を建設する場合などに発行しています。そのような施設の費用は、建設したときの市民だけがすべて負担するのではなく、「分割払い」にして、建設後に利用する市民にも公平に負担してもらいます。

## 財政クイズ Q.2

市債の残高を、単純に札幌市民1人当たりで換算するといくらになるでしょうか？

- ① 約1万7,000円 ② 約17万円  
 ③ 約117万円 ④ 約1,170万円



ファイターズ優勝で北海道を沸かせた札幌ドームも市債を利用して建設したんだよね。



# 変えなきゃ お金の使い方！集め方！

## 事業の効率化などで、経費を削減

このような厳しい財政状況の中で、市民の皆さんが本当に必要とするサービスを提供し続けるために、市役所の仕事の仕方を変えていく必要があります。

市では、平成16年12月に「財政構造改革プラン」という計画を立てて、お金の使い方と集め方の両方を見直しています。

### お金の使い方、集め方の見直し

- 市役所が自ら努力して節約する
  - ・職員数の削減
  - ・光熱費の節減
- 市役所の仕事や利用者の負担を見直す
  - ・民間にできることは民間に任せる
  - ・敬老パスなどの利用者負担額の見直し
- 計画的に公共事業を行う
  - ・施設の建て替え時期の見直し
  - ・公共事業の削減
- 使わない土地を売る
- もっとお金が入るようにする
  - ・税や保険料の収入率の向上
  - ・経済の活性化による税収入の増加

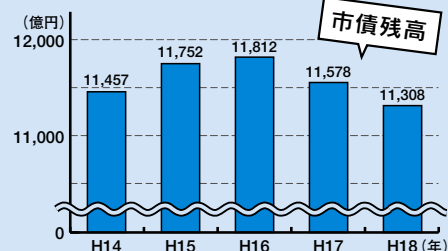
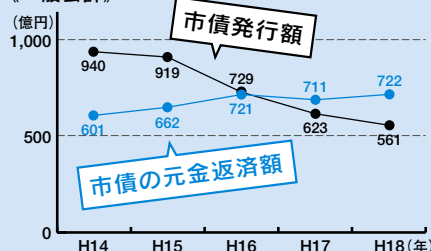
今後は、造った施設を修理しながら大切に使うっていいよね。



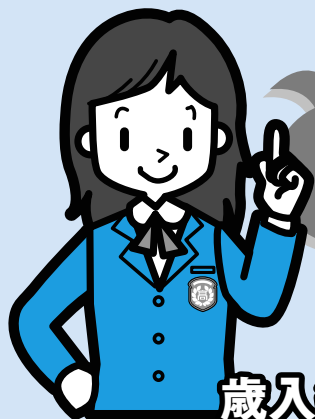
### 借金も減少へ

市では、計画的に施設の整備を行ってきたので、生活に必要な道路や下水道などの整備はほぼ終わっています。現在、一般会計では市債の発行額は返済額より少なくなっており、借金の残高は16年度をピークに減ってきています。

《一般会計》



# 平成17年度決算の状況



昨年度の実際のお金の動きから、市のお金の仕組みを見ていこう!

歳入から歳出を引いた収支は、36億円の黒字となりました。歳入については、市税や地方交付税などが予算額を上回り、歳出については、できる限り節約したことから、予定していた財政調整基金(市の貯金)を使わずに済みました。

## 一般会計

**歳入総額**  
**7,918億円**

前年度比148億円(1.8%)減

**33.0%** **市税** **2,611億円**  
市民税、固定資産税、都市計画税など

市民1人当たり14万円

**16.0%** **国庫支出金** **1,265億円**  
国が必要だと認めた事業に対して、国が市に配分するお金

**15.7%** **諸収入** **1,242億円**  
貸したお金の返済金や、宝くじの収益金など

**14.2%** **地方交付税** **1,128億円**  
支出に対して収入が不足する場合に、国が一定のルールに従い配分するお金

**7.9%** **市債** **623億円**  
施設を造るときなどに借るお金

**13.2%** **そのほか** **1,049億円**  
国や道が市の代わりに集めた税金や、ごみ処理の手数料など

差し引き  
36億円から  
7億5,000万円を  
貯金へ  
回しました。

新築の家が増えたことで固定資産税が増えるなど、前年度に比べ29億円増加しました。

自閉症者の自立や子育てを支援する施設を建設したほか、生活保護世帯が1,412世帯増えたことから、前年度に比べ55億円増加しました。

この5年間で1人当たりの給与費は約70万円減少しています。

公共事業の見直しを進め、前年度に比べ128億円減少しました。

できるだけ新たな借金を減らし、前年度に比べ発行額は107億円減少しました。

**歳出総額**  
**7,882億円**

前年度比147億円(1.8%)減

市民1人当たりのサービス42万円

**25.2%** **保健福祉費** **1,989億円**  
医療、福祉、保健などに関するお金

**16.0%** **諸支出金** **1,260億円**  
特別会計や企業会計の運営を補助するお金など

**13.2%** **職員費** **1,038億円**  
市の職員の給料や退職金など

**12.2%** **公債費** **959億円**  
施設を造るときなどに借ったお金の返済金

**11.9%** **土木費** **936億円**  
道路や公園などを整備するお金

**10.4%** **経済費** **822億円**  
産業を育て、札幌を元気にするためのお金

**11.1%** **そのほか** **878億円**  
ごみ処理や教育に関するお金など

## 特別会計

2つの会計で、赤字となりました。また、公共用地先行取得会計と交通災害共済会計は、その役割を終えたため廃止し、残高は一般会計へ引き継ぎました。

### ●国民健康保険会計

保険料収入の減少などによる不足。なお、17年度末の累積赤字は101億円となっています。

### ●老人医療会計

国庫支出金の減少などによる不足。

区分	歳入	歳出	差引残高額
土地区画整理	81億円	81億円	0円
団地造成	1億円	1億円	0円
駐車場	3億円	3億円	0円
母子寡婦福祉資金貸付	3億円	2億円	1億円
国民健康保険	1,771億円	1,778億円	-7億円
老人医療	1,759億円	1,777億円	-18億円
介護保険	795億円	789億円	6億円
基金	10億円	9億円	1億円
公共用地先行取得	16億円	16億円	2,000万円
砂防用地先行取得	5億円	4億円	3,000万円
交通災害共済	1億円	0円	1億円
公債	4,437億円	4,437億円	0円



# 企業会計

企業会計全体では、経費の削減や借金の返済額の減少などにより、赤字額が60億円以上改善しました。各会計別に見ると、水道事業では黒字となり、市立札幌病院、中央卸売市場、地下鉄事業では、赤字額が減少しました。



## 市立札幌病院

主な実施内容：省エネルギー化に掛かるお金を、削減した光熱費で賄う、E.S.C.O事業を導入。

■ 収益的収支の状況	■ 資金の状況
収入 <b>209億円</b>   支出 <b>215億円</b>	28億円の資金残
差し引き <b>-7億円</b>	
赤字の累計額 <b>153億円</b>	



## 中央卸売市場

主な実施内容：野菜や果物を取り扱う青果棟を新築。

■ 収益的収支の状況	■ 資金の状況
収入 <b>20億円</b>   支出 <b>24億円</b>	46億円の資金残
差し引き <b>-4億円</b>	



## 路面電車

主な実施内容：市電専用1日乗車券「どサンコパス」を発売。

■ 収益的収支の状況	■ 資金の状況
収入 <b>13億円</b>   支出 <b>14億円</b>	4億円の資金残
差し引き <b>-5,000万円</b>	



## 地下鉄

主な実施内容：点字ブロックなどのバリアフリー化や避難通路などの火災対策を強化。

■ 収益的収支の状況	■ 資金の状況
収入 <b>502億円</b>   支出 <b>511億円</b>	23億円の資金不足
差し引き <b>-9億円</b>	
赤字の累計額 <b>3,416億円</b>	



## 水道

主な実施内容：電話受付センターでの転出入の休日届け出受け付けや、各種問い合わせの24時間対応の開始。

■ 収益的収支の状況	■ 資金の状況
収入 <b>456億円</b>   支出 <b>438億円</b>	82億円の資金残
差し引き <b>18億円</b>	



## 下水道

主な実施内容：東部処理場（白石区東米里）の運転を開始。

■ 収益的収支の状況	■ 資金の状況
収入 <b>447億円</b>   支出 <b>452億円</b>	73億円の資金残
差し引き <b>-5億円</b>	
赤字の累計額 <b>251億円</b>	

収益的収支：企業のその年における経営成績を表すもの

資金：ここでは年度末に残っているお金などのこと

## 基金 一時借入金 財産

### 基金

特定の事業を行ったり、財源が不足したりするときに使う市の貯金

- 現在高**2,413億円**
- 財政調整基金**150億円**など

### 一時借入金

年度の途中でお金が足りなくなったとき、一時的に銀行などから借り入れるお金

- 各会計ともなし
- ※平成17年度末現在

### 財産

#### ■ 公有財産

- 土地／5,403万平方メートル 建物／559万平方メートル 有価証券／49億円 出資による権利／53億円など
- 物品（価格が100万円以上のもの）4,181点（台）
- 債権（市から民間への貸付金など）51億円

## 平成18年度予算上半期執行状況

4月から9月までの主なお金の動きをお知らせします。

### 〈一般会計〉

歳入歳出予算額	歳入執行率	歳出執行率
7,929億円	41.9%	41.7%

### 〈特別会計〉

区分	歳入歳出予算額	歳入執行率	歳出執行率
国民健康保険	1,852億円	31.0%	43.4%
老人医療	1,839億円	38.8%	41.4%
介護保険	860億円	38.5%	38.8%
その他	93億円	12.8%	30.3%

### 〈企業会計〉収益的収支の状況

区分	収入予算額	収入執行率	支出予算額	支出執行率
市立札幌病院	212億円	48.5%	221億円	48.7%
中央卸売市場	21億円	33.6%	44億円	17.6%
路面電車	13億円	42.4%	14億円	34.7%
地下鉄	497億円	49.7%	503億円	29.3%
水道	448億円	50.3%	438億円	38.6%
下水道	441億円	50.0%	459億円	29.7%

### 〈市債残高〉

区分	市債残高
一般会計	1兆1,504億円
特別会計	64億円
企業会計	1兆191億円
合計	2兆1,759億円

〈一時借入金〉各会計ともなし  
※平成18年9月末現在  
〈基金〉現在高**2,402億円**

来年度の予算編成  
についても  
載っているよ。



市の財政についてもっと知りたい人は、ホームページをご覧ください。

ホームページ「札幌市の財政」 [www.city.sapporo.jp/zaisei/kohyo](http://www.city.sapporo.jp/zaisei/kohyo)